

## Zoomで何でも読もう会

書物名	『OUT』 桐野夏生 著	開催 日時	2021.5.4	推薦	大塚
巻・章	全編		Zoom 読み会	出席者	10名
<p>1997年刊行。作者初のクライム・ノベル。</p> <p>‘97下半年直木賞候補にノミネート。選考委員の評価が総じて厳しく、落選。その後ベストセラーとなり、米国、仏国などでも高い評価、十数か国語に翻訳。</p> <p>家庭に深刻な問題（夫婦、親子、介護、金銭）を抱えた4人が物語の中心。混乱した家庭からの脱出と生活費のため、劣悪環境の夜間コンビニ弁当工場で働く彼女たちは弁当にさえ怨念が。</p> <p>発作的に夫を自宅で殺害した弥生の事件を発端に、4人それぞれ日常の我慢が崩れていく。そして、共同で死体の解体処理、さらに解体処理のビジネス化と物語は展開する。</p> <p>善良な普通の人間は一人も登場しないクライム・ノベルをどう読むかで議論。</p> <p>肯定論：彼女たちの置かれた社会的、家庭的立場が限界に達して暴発、何とか「OUT」の世界に脱出したい心理がよく描けている。今日的課題だ。</p> <p>否定論：ストーリー展開のあやふやさ。主婦の解体処理ビジネスという荒唐無稽さ、解体時の感情のなさ、最後に佐竹なる OUT 側のタイプの男が現れ、別のストーリー展開に進む不自然さなど。</p> <p>分厚くて大変ではありました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					